

楽しんでいます。これからもよろしくおねがいたします！

■京都西南ロータリークラブ創立 50 周年記念誌に「ネパール栄養士育成事業」として紹介

#### ①選考テーマ

- ・その国で役に立つか
- ・将来も貢献できるか
- ・日本との交流を続けられるか
- ・誇りの持てる事業にしたい

#### ②事業背景となったネパールの現状

- ・農村地帯では栄養不良状態が蔓延している
- ・病気では肥満（都市部中心）、高血圧、心臓病、糖尿病、腎栄養不良（農村部中心）に直面している。
- ・栄養バランスの食事の必要性を学んでも、栄養改善のいろいろなプロジェクトを実施しても、結果としてゴールの達成には遠い。
- ・日本のような栄養士資格や教育制度がないので栄養指導ができない

#### ③理念

国家資格を有する栄養士及び栄養士を育成することは、必ずネパールの栄養改善の大きな転機になることを信じ、この理念のもとネパールに於ける栄養士国家資格制度の整備とプロの栄養士による食生活を通じた栄養改善の指導、そしてその人材を育成する栄養専門学校（栄養アカデミー）の設立を目標に本事業を公益社団法人アジア協会アジア友の会と共同で立ち上げました。

#### ④プログラム

##### Phase 1 人材育成・有資格栄養士

日本の栄養士資格教育課程を習得し、ネパールでの栄養指導を実施する人材を育成する

- ・2022年4月留学生バツラライ ルビさん、タパ マガール レジマさん 2名来日

現在京都 YMCA 国際福祉専門学校日本語科に在学。以降大学、専門学校に入学、日本の栄養士資格取得を目指す。（2026年3月）

##### Phase II 人材育成・政府への提言をする専門家

国家資格に栄養士がないネパールでの国家資格整備に向け政府への提言を行う栄養士専門家として栄養学の博士課程修了者（学位取得）を育成する

- ・2023年4月 留学生ビスマ ライさん来日、甲子園大学大学院入学。2026年3月学位取得を目指す

##### Phase III 専門学校（栄養アカデミー）の設立

- ・用地確保、資金調達、建設

##### Phase IV ネパールでの栄養士資格整備・栄養分野での政策提言

- ・栄養士国家資格の制度成立を目指す
- ・地域・学校での栄養指導の活動開始
- ・健康的な暮らしへの意識改革
- ・栄養士という職業の確立と女性の社会進出

#### ■ネパールに於ける栄養教育分野の実態調査

##### ①調査のポイント

- ・大学に於ける栄養教育体制と科目の実態
- ・権威ある栄養教育に必要な科目内容
- ・生活現場で栄養指導するための知識と指導方法

##### ②実踏調査

- ・調査員；ネパール栄養士留学生等
- ・夏季休暇で帰省した際の教育機関への訪問

\*この事業を成功・継続させていくためには専門学校の経営安定、より高等な栄養学・保健衛生の知識・人材の育成が必要不可欠であると考えられることから、当クラブは周年事業という一過性のものではなく、長期的視野に立って本事業に取り組んでいきますと申し添えられています。有難い姿勢で感謝です。



CAFODAT(栄養学部のある私立大学)にて